

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	関商工高等学校	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	138800
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関商工高等学校部活動奨励事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				(5)個人に対する補助金・負担金	
				(6)その他	
②支出の根拠	決裁による				
③支出先	関商工高等学校部活動育成会				
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関商工高等学校部活動育成会			に対して
	手段	全国・東海・県内等の大会出場補助事業費への補助			を行うことで
	受益者	関商工高等学校生徒			が(を)
	意図	部活動を通して活性化し、健全に育つ			という状態にする
⑥期間	R 3 年 4 月 1 日 ~ R 4 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和 30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ()	
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	1人 あたり 全日制 20,400円 定時制 1,200円 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	7,000	7,000	3,030	7,000	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	18,533千円	R2歳出決算額	12,762千円	翌年度繰越額	5,771千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		16.3%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			